

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	「事業所の理念」の家族への説明は十分とは言えない状況である。事業所が大切にしている思いや姿勢を、家族にもわかりやすく伝える工夫が足りない。	事業所が大切にしている思いや姿勢を、家族にもわかりやすく伝える工夫を行う。	「おこんご通信」に写真や写真の説明だけでなく、その方の暮らしの状況もお知らせできるコメント欄を追加し、より日々の暮らしの状況がわかりやすいようにする。	12ヶ月
2	36	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねないように支援を行っているか振り返る機会を作り、より入居者様との信頼関係を深めるよう取り組んでいく。	「虐待の芽チェックリスト」や「虐待・身体拘束チェック表」を3か月に1回は行い、自己の行動の振り返りを行う。	高齢者虐待の施設内研修を3か月に1回は行い自己の行動を振り返る時間を作る。	12ヶ月